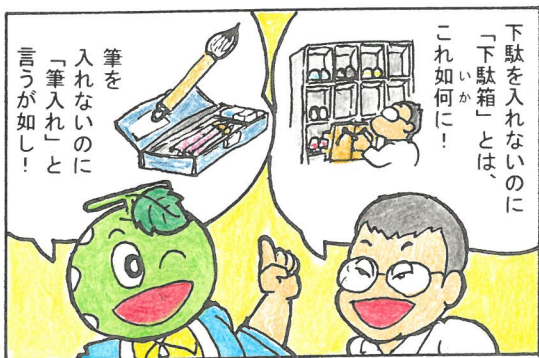
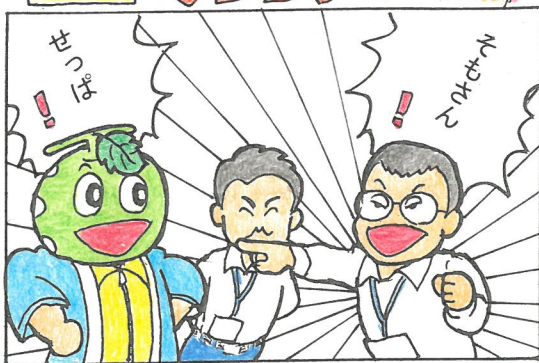


ベルデの つきがた グラフティ



作
 SのAたろう

トンチの一休さんでおなじみ禅問答。元々は禅宗の修行法の一つで、修行者が問い、師が応えます。出題する側は「さあ、どうだ!」の意味合いをこめて「そもさん!」と問いかけ、出題された側は「その問いを打ち負かす。」と構え、「せつぱ(説破)!」と応え始めます。また、「禅問答」は、わかったようなわからないような だったり、かみあわないような問答のたえとして使われますので、正にトンチを効かせた答えが「うまい!」となるわけです。「ザブトン一枚!」と聞こえてきそうですね。